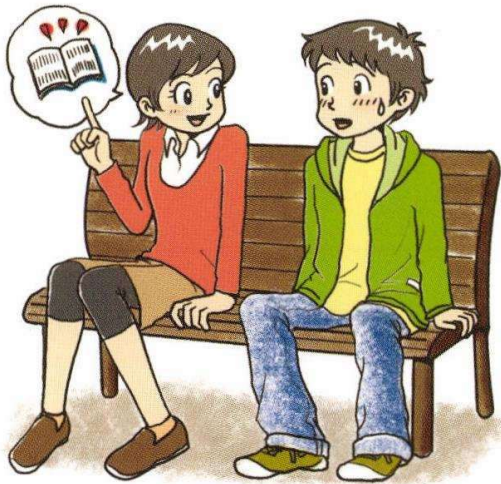


# 5

## 食べること・飲むこと

〈動名詞とto不定詞の名詞的用法〉

準動詞①



良雄：理恵さんは、何が趣味なの？

理恵：テニスをするのが好きだなぁ。日曜日は毎週、スクールに通っているの。良雄君は？

良雄：僕は、うーん、ポチと散歩をすることかな。あと、ポチと土手で遊ぶことだよ。

理恵：本を読むことは好き？

良雄：…好きだよ。

理恵：じゃ、今度、おもしろい小説を貸してあげようか？

良雄：ホントに？ 楽しみにしてるよ。

良雄は理恵にいいところを見せたいので、ついついウソをついてしまいました。ホントは、マンガしか読まないのですが…。

ここでは、「～すること」について、学習をしていきましょう。

★ 今回は 名詞的用法を学びます。

WARM UP!

もともと動詞であった語を、名詞のように使う方法を学んでいきましょう。ここでは2つの方法を学習します。

1つ目の方法では、動詞の原形の前にtoをつけます。walk(歩く)ならto walk(歩くこと)、play(遊ぶ)ならto play(遊ぶこと)とします。2つ目は、動詞の原形にingをつけます。study(勉強する)ならstudying(勉強すること)、walk(歩く)ならwalking(歩くこと)としますが、use(使う)のように、最後がeで終わる動詞はそのeをとってusing(使うこと)とします。

この、動詞の前にtoをつけたものをto不定詞(不定詞)、動詞にingをつけたものを動名詞と呼びます。

(infinitive) = to + 動詞

(gerund) = 動詞 + ing

**TRY 1** 次の動詞を指示された形にしてください。

(解答例→ p.74)

- |              |   |       |          |
|--------------|---|-------|----------|
| ① read (読む)  | → | _____ | (to 不定詞) |
|              | → | _____ | (動名詞)    |
| ② drink (飲む) | → | _____ | (to 不定詞) |
|              | → | _____ | (動名詞)    |
| ③ eat (食べる)  | → | _____ | (to 不定詞) |
|              | → | _____ | (動名詞)    |

この2つは、厳密にいうと違いがありますが、ここでは気にしないことにしましょう。

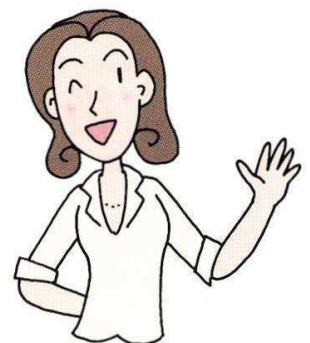
例 1 I like to watch TV. (私はテレビを見るのが好きだ)  
例 1' I like watching TV.

例 2 To see is to believe. (見ることは信じること。)

例 2' Seeing is believing. →百聞は一見にしかず (ことわざ)

これらはともに、ほぼ同じ意味だと思ってかまいません。「～すること」とは、名詞の役割なので、この to 不定詞は**名詞的用法**と呼ばれます。

動詞には後ろに **to 不定詞**しかこない動詞と、**動名詞**しかこない動詞、**両方ともくる動詞**の3種類がありますので、覚えておきましょう。



## 1 後ろに動名詞(～ing)しかこない主な動詞



mind(気にする), enjoy(楽しむ), give up(あきらめる),  
finish(終わる), stop(止める) など

これらの動詞の後には、動名詞(～ing)しかきません。



- I enjoyed playing baseball. (私は野球を楽しんだ)  
 × I enjoyed to play baseball.



- 例 1 You had better **give up** *smoking*.  
 (タバコをやめたほうがいいよ)  
 例 2 I have **finished** *reading* this book.  
 (この本を読み終わりました)  
 例 3 I don't **mind** *working* long hours.  
 (長時間働くことも、気にしません)

**TRY 2** (doing / to do) の適している方に○をつけ、英文を日本語にしてください。

(解答例→ p.74)

① She enjoyed (playing / to play) basketball.

② She gave up (studying / to study) French last year.

③ I finished (washing / to wash) the dishes.

## 2

## 後ろに to不定詞(to do)しかこない主な動詞



hope(望む), wish(したいと思う), decide(決定する),  
 refuse(拒否する), plan(計画する), pretend(ふりをする) など

これらの動詞の後には、不定詞(to do)しかきません。

- I hope **to see** you again. (またお会いしたいものです)  
 × I hope **seeing** you again.

- 例 1 I **wish** *to see* the manager. (私は責任者に会いたいと思う)  
 例 2 She **pretended** *to be* a student.  
 (彼女は学生のふりをした)

**TRY 3** (doing / to do)の適している方に○をつけ、英文を日本語にきなさい。

(解答例→ p.74)

① He decided (visiting / to visit) China.

② She hopes (seeing / to see) him again.

③ We refused (writing / to write) a letter to him.

### 3 後ろに動名詞と to不定詞がくる主な動詞

like(好む, したい), start(始める), begin(始める),  
continue(続ける) など

上の動詞の後には動名詞と不定詞, どちらでもくることができます。どちらがきても, ほぼ意味は変わりません。

- I like *to get* up early.
- I like *getting* up early.  
(早起きすることが好きです)
  
- He started *to read* a book.
- He started *reading* a book.  
(彼は本を読み始めた)





**TRY 4** 次の英文の            の部分が to 不定詞であれば動名詞に、動名詞であれば to 不定詞にして英文を書き直しなさい。そして、その文を日本語にしなさい。

(解答例→ p.74)

① The baby started to cry.

英 文：  
\_\_\_\_\_

日本語：  
\_\_\_\_\_

② They began talking about the accident.

英 文：  
\_\_\_\_\_

日本語：  
\_\_\_\_\_

③ He continued to run.

英 文：  
\_\_\_\_\_

日本語：  
\_\_\_\_\_

## TRYの解答例

### TRY 1

- ① **to** 不定詞：to read    動名詞：reading
- ② **to** 不定詞：to drink    動名詞：drinking
- ③ **to** 不定詞：to eat    動名詞：eating

### TRY 2

- ① playing 「彼女はバスケットボールをするのを楽しんだ」
- ② studying 「彼女は去年フランス語の勉強をあきらめた」
- ③ washing 「私はその皿を洗いました(→洗い終わりました)」

### TRY 3

- ① to visit 「彼は中国を訪れる決心をした」
- ② to see 「彼女は彼にもう一度会うことを望んでいる」
- ③ to write 「私たちは彼に手紙を書くことを拒否した」

### TRY 4

- ① The baby started crying. 「その赤ちゃんは泣きだした」
- ② They began to talk about the accident. 「彼らはその事故について話し始めた」
- ③ He continued running. 「彼は走り続けた」

## Improve Your English!

先ほどの説明で、to 不定詞も動名詞もほぼ同じ意味だと書きました。では、違う点はどこなのでしょう？

例 1 I will never forget *visiting* England with you.

(あなたといっしょにイギリスに行ったことは決して忘れないでしょう)

例 2 Don't forget *to lock* the door.

(ドアの鍵をかけることを忘れるな)

例 1 は「**～したこと**」を忘れる、なのに対して、例 2 は「**～すること**」を忘れるなどという意味です。つまり、**動名詞**は「**過去のこと**」「**時間的には中立なこと**」を表しているのに対し、**to 不定詞**は「**未来のこと**」を表しています。ですから、enjoy や stop など「～することが好きだ(未来や過去のこととは言っていない。時間的に中立)」「(今まで)～していたことをやめる」という動詞の後には動名詞しかきません。一方、plan や decide など「(未来に)～を計画する」「(これから)～することを決心する」などの動詞は後ろに to 不定詞しかきません。

例 3 I remember *feeding* the dog yesterday.

餌を与える

例 4 Remember *to feed* the dog.

この2つも原則通りに考えてみましょう。例 3 は *feeding* と動名詞ですから、「昨日、エサをあげたことを覚えている」、また例 4 は *to feed* と不定詞ですから、「(これから)エサをあげることを覚えていなさい」(=「忘れずに、エサをあげなさい」という意味になります。





A 次の英文の( )内から1つ選ぶとき、もっとも適切なものに○をつけなさい。

- ① She decided (become, to become, becoming) a doctor.
- ② They enjoyed (sing, to sing, singing) last night.
- ③ I finished (clean, to clean, cleaning) my room.
- ④ We hope (see, to see, seeing) you next week.



B 次の英文の間違っている箇所<sup>か</sup>を直し、正しい英文を完成させなさい。

① I gave up to go to Europe next week.

---

② I wish marrying a good-looking man.

---

③ She decided going abroad.

---

**C** 次の英文を日本語にしてください。

① I want to talk to you.

---

② She enjoyed playing soccer yesterday.

---

③ I would like to have a cup of tea.

---

**D** 次の日本語を英文にしてください。

① 私は昨日、その本を読み終わりました。

---

② 彼女はボブ(Bob)に手紙を書くことを拒否した。

---

③ 鈴木さんは世界史の勉強をし始めた。

---

**ヒント**

**C** ① talk to **人** **人**と話す

③ would like to ~ 「~したい」 (want to ~のていねいな表現)

**D** ③ 世界史 = world history